



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月4日
東

上場会社名 ダイジェット工業株式会社 上場取引所
 コード番号 6138 URL https://www.dijet.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)生悦住 歩
 問合せ先責任者 (役職名)取締役総務部長兼経理部長 (氏名)安藤 信夫 (TEL)06(6791)6785
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	4,311	12.8	174	—	225	—	271	—
2022年3月期第2四半期	3,821	—	△175	—	△171	—	△204	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 326百万円 (—%) 2022年3月期第2四半期 △103百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	91円32銭	—
2022年3月期第2四半期	△68円71銭	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	16,265	7,461	45.9
2022年3月期	16,079	7,178	44.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 7,461百万円 2022年3月期 7,178百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,900	10.3	400	—	400	—	280	332.3	94.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期2Q	2,992,999株	2022年3月期	2,992,999株
2023年3月期2Q	21,126株	2022年3月期	21,115株
2023年3月期2Q	2,971,883株	2022年3月期2Q	2,971,970株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュフロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
3. その他	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染対策と行動制限が緩和され、社会経済活動の正常化が進み景気持ち直しの動きがある一方で、長期化したウクライナ情勢を背景とした資源価格の高騰、日米の金利差拡大による円安の進行等が継続し、依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループにおきましては、7月にポートメッセなごやにて開催されました「INTERMOLD 2022名古屋」、9月にアメリカ・シカゴで開催されました「IMTS 2022」とドイツ・シュトゥットガルトで開催されました「AMB 2022」に出展致しました。また、ラインアップ追加となった高送り加工用工具「EXSKS 快削PLインサート」と「ミラーボールTSインサートDH102」、耐熱・チタン合金加工において飛躍的な寿命向上を実現する新製品「DS1コートシリーズインサート」など、各種産業でお客様の加工能率改善を実現する工具を発売致しました。今後も、11月に東京ビックサイトで開催されます「JIMTOF」に向けて、更なる新製品の投入を計画しております。WEBサイトのリニューアルやYouTubeへの加工動画のアップ等でPRを強化し、お客様での改善事例が1件でも多くなるよう、情報の発信により一層注力してまいります。

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比12.8%増の4,311百万円となりました。このうち国内販売は前年同期比8.3%増の2,072百万円となり、輸出は同17.4%増の2,238百万円となりました。輸出の地域別では、北米向けが前年同期比26.6%増の515百万円、欧州向けが同14.0%増の590百万円、アジア向けが同15.1%増の1,115百万円、その他地域向けが同31.3%増の18百万円となり、この結果、連結売上高に占める輸出の割合は、前年同期に比べ2.0ポイント増加し51.9%となりました。

製品別では、焼肌チップが前年同期比1.6%減の336百万円、切削工具が同14.1%増の3,473百万円、耐摩耗工具が同14.6%増の490百万円となりました。

収益面では、売上原価率が改善したこと等により、営業利益は174百万円（前年同期は営業損失175百万円）、経常利益は225百万円（前年同期は経常損失171百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は271百万円（前年同期は四半期純損失204百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産は前連結会計年度末に比べ185百万円増加し16,265百万円となりました。このうち流動資産は291百万円の増加、固定資産は105百万円の減少となりました。

流動資産の変動の主な要因は、現金及び預金が173百万円、商品及び製品が265百万円それぞれ増加し、その他のうち未収入金が205百万円減少したこととあります。

固定資産のうち、有形固定資産は92百万円減少しました。変動の主な要因は、減価償却費の計上による減少450百万円、設備投資の実施による増加357百万円であります。投資その他の資産は6百万円減少しました。変動の主な要因は、関係会社出資金が52百万円、繰延税金資産が92百万円それぞれ増加し、投資有価証券が152百万円減少したこととあります。

(負債)

負債は前連結会計年度末に比べ96百万円減少し、8,804百万円となりました。このうち流動負債は94百万円の減少、固定負債は1百万円の減少となりました。

流動負債の変動の主な要因は、電子記録債務が71百万円、未払法人税等が39百万円、その他のうち設備関係電子記録債務が156百万円それぞれ増加し、短期借入金が362百万円減少したこととあります。

固定負債の変動の主な要因は、長期借入金が増加し60百万円増加し、リース債務が10百万円、退職給付に係る負債が51百万円それぞれ減少したこととあります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ282百万円増加し、7,461百万円となりました。このうち株主資本は226百万円増加し、6,731百万円となりました。また、その他の包括利益累計額は55百万円増加し、729百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では2022年5月13日に公表しました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,202,304	1,375,407
受取手形及び売掛金	1,798,670	1,668,382
商品及び製品	2,245,806	2,511,092
仕掛品	1,449,014	1,547,878
原材料及び貯蔵品	960,739	1,035,295
その他	385,355	199,123
貸倒引当金	△22,346	△26,284
流動資産合計	8,019,543	8,310,895
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,651,183	1,599,877
機械装置及び運搬具（純額）	2,117,202	2,028,584
土地	975,530	975,530
リース資産（純額）	1,246,916	1,257,682
その他（純額）	139,477	176,614
有形固定資産合計	6,130,309	6,038,289
無形固定資産	264,644	257,821
投資その他の資産		
投資有価証券	1,260,037	1,107,308
関係会社出資金	300,900	352,901
差入保証金	53,822	54,874
保険積立金	27,007	27,591
繰延税金資産	45,024	137,264
その他	6,013	5,949
貸倒引当金	△27,600	△27,600
投資その他の資産合計	1,665,204	1,658,289
固定資産合計	8,060,159	7,954,401
資産合計	16,079,703	16,265,297

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	450,158	460,146
電子記録債務	673,923	745,561
短期借入金	2,386,635	2,024,108
未払法人税等	42,021	81,218
賞与引当金	194,268	192,879
未払費用	68,063	74,783
その他	442,401	584,132
流動負債合計	4,257,472	4,162,830
固定負債		
長期借入金	2,646,522	2,706,535
リース債務	1,166,573	1,155,654
資産除去債務	17,560	17,560
長期末払金	64,765	64,765
退職給付に係る負債	747,950	696,860
固定負債合計	4,643,370	4,641,374
負債合計	8,900,843	8,804,205
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,099,194	3,099,194
資本剰余金	1,703,329	1,703,329
利益剰余金	1,748,799	1,975,627
自己株式	△46,478	△46,488
株主資本合計	6,504,844	6,731,662
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	379,857	287,027
為替換算調整勘定	163,259	322,640
退職給付に係る調整累計額	130,898	119,760
その他の包括利益累計額合計	674,015	729,429
純資産合計	7,178,859	7,461,091
負債純資産合計	16,079,703	16,265,297

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	3,821,847	4,311,345
売上原価	2,831,326	2,838,437
売上総利益	990,521	1,472,908
販売費及び一般管理費	1,166,506	1,298,402
営業利益又は営業損失(△)	△175,985	174,506
営業外収益		
受取利息	19	93
受取配当金	12,896	17,709
為替差益	-	34,531
持分法による投資利益	18,408	13,710
その他	20,657	29,957
営業外収益合計	51,981	96,002
営業外費用		
支払利息	35,644	39,167
為替差損	3,878	-
支払手数料	4,927	3,127
その他	3,485	2,503
営業外費用合計	47,937	44,798
経常利益又は経常損失(△)	△171,941	225,709
特別利益		
固定資産売却益	-	388
投資有価証券売却益	-	78,196
特別利益合計	-	78,584
特別損失		
固定資産除却損	203	236
特別損失合計	203	236
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△172,144	304,057
法人税、住民税及び事業税	27,002	82,020
法人税等調整額	5,053	△49,368
法人税等合計	32,055	32,651
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△204,200	271,406
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△204,200	271,406

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△204,200	271,406
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	72,615	△92,829
為替換算調整勘定	5,560	121,089
退職給付に係る調整額	4,606	△11,137
持分法適用会社に対する持分相当額	18,390	38,291
その他の包括利益合計	101,173	55,413
四半期包括利益	△103,026	326,820
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△103,026	326,820
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△172,144	304,057
減価償却費	446,728	478,407
貸倒引当金の増減額(△は減少)	146	3,937
受取利息及び受取配当金	△12,915	△17,803
支払利息	35,644	39,167
為替差損益(△は益)	△429	△1,063
持分法による投資損益(△は益)	△18,408	△13,710
固定資産売却損益(△は益)	-	△388
固定資産除却損	203	236
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△78,196
売上債権の増減額(△は増加)	57,071	135,982
棚卸資産の増減額(△は増加)	△105,148	△343,019
仕入債務の増減額(△は減少)	205,180	52,251
その他	△113,261	123,016
小計	322,666	682,875
利息及び配当金の受取額	10,932	15,078
利息の支払額	△35,893	△39,830
法人税等の還付額	24,513	-
法人税等の支払額	△22,244	△39,186
営業活動によるキャッシュ・フロー	299,974	618,937
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△3,534	△2,328
投資有価証券の売却による収入	-	99,672
有形固定資産の取得による支出	△132,418	△78,575
有形固定資産の売却による収入	-	450
無形固定資産の取得による支出	△43,186	△34,379
保険積立金の積立による支出	△6,982	△583
保険積立金の解約による収入	-	1,261
その他	△158	△484
投資活動によるキャッシュ・フロー	△186,280	△14,967
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,400,000	4,000,000
短期借入金の返済による支出	△2,700,000	△4,400,000
長期借入れによる収入	950,000	900,000
長期借入金の返済による支出	△872,533	△802,514
自己株式の取得による支出	△154	△12
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△78,673	△97,421
配当金の支払額	△48	△44,665
財務活動によるキャッシュ・フロー	△301,409	△444,612
現金及び現金同等物に係る換算差額	757	13,745
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△186,958	173,102
現金及び現金同等物の期首残高	1,577,308	1,202,304
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,390,349	1,375,407

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、この計算で合理性を欠く場合には、税引前四半期純利益を調整の上、法定実効税率を用いて税金費用を計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

製品区分	前第2四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年9月30日		当第2四半期連結累計期間 自 2022年4月1日 至 2022年9月30日		比較増減	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)
焼肌チップ	357,114	9.0	356,411	8.3	△703	△0.2
切削工具	3,208,791	80.8	3,448,941	80.6	240,150	7.5
耐摩耗工具	403,222	10.2	474,295	11.1	71,073	17.6
その他	807	0.0	1,943	0.0	1,136	140.8
合計	3,969,934	100.0	4,281,590	100.0	311,656	7.9

(注) 1 金額は販売価格で表示しております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

製品区分	前第2四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年9月30日		当第2四半期連結累計期間 自 2022年4月1日 至 2022年9月30日		比較増減	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
焼肌チップ	343,198	57,616	345,613	88,343	2,415	30,727
切削工具	3,385,906	594,514	3,814,396	776,876	428,490	182,362
耐摩耗工具	443,735	138,333	523,550	191,538	79,815	53,205
その他	7,727	693	10,612	2,772	2,885	2,079
合計	4,180,566	791,156	4,694,171	1,059,529	513,605	268,373

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

製品区分	前第2四半期連結累計期間 自 2021年4月1日 至 2021年9月30日		当第2四半期連結累計期間 自 2022年4月1日 至 2022年9月30日		比較増減	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	増減率(%)
焼肌チップ	341,570	8.9	336,037	7.8	△5,533	△1.6
切削工具	3,044,888	79.7	3,473,879	80.6	428,991	14.1
耐摩耗工具	428,201	11.2	490,741	11.4	62,540	14.6
その他	7,188	0.2	10,688	0.2	3,500	48.7
合計	3,821,847	100.0	4,311,345	100.0	489,498	12.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。